中津市民病院化学療法レジメン 【レジメンNo】UR-27

申請日	2021/12/23	承認日 2022/1/17	委員長	印
レジメン 登録	2022/2/2	仮承認日	承認者	印

		Enfortumab Vedotin	病名 —————	尿路上皮癌	泌尿器 科	医師名	Dr
--	--	--------------------	-------------	-------	-------	-----	----

対象 プラチナ製剤を含む化学療法及びPD-1/PD-L1阻害薬治療後に増悪した局所進行又は転移性尿路上皮癌

薬剤商品名		投与方法					投与スケジュー	ル(日)		
(一般名)	(mg/ m ³等)	(div.iv.po等)	1	5	8	10	15	20	25	30
パドセブ(エンホルツマブ ベドチ ン)	1.25mg/kg	div	\bigcirc		\circ			,\[-		
投与間隔•休薬期間等:	28日=1コース	•				K	13-2			

【投与処方例(前投薬など)】

- ① メインルート【緑】 生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤】生理食塩液50mL+注射用水+パドセブ /div 30分

パドセブの副作用出現における減量基準

通常投与量	1段階減量	2段階減量	3段階減量	
1.25mg/kg(最大125mg)	1mg/kg(最大100mg)	0.75mg/kg(最大75mg)	0.5mg/kg(最大50mg)	

参考文献: 国際共同第Ⅲ相試験(EV-301試験)

Thomas P, et al.: NEW ENGLAND JOURNAL of MEDICINE 384;12 1125–1135, 2021

中津市立中津市民病院 がん化学療法委員会 <無断転用禁止>